

最近の金融経済情勢と金融政策運営

— 大阪経済4団体共催懇談会における挨拶 —

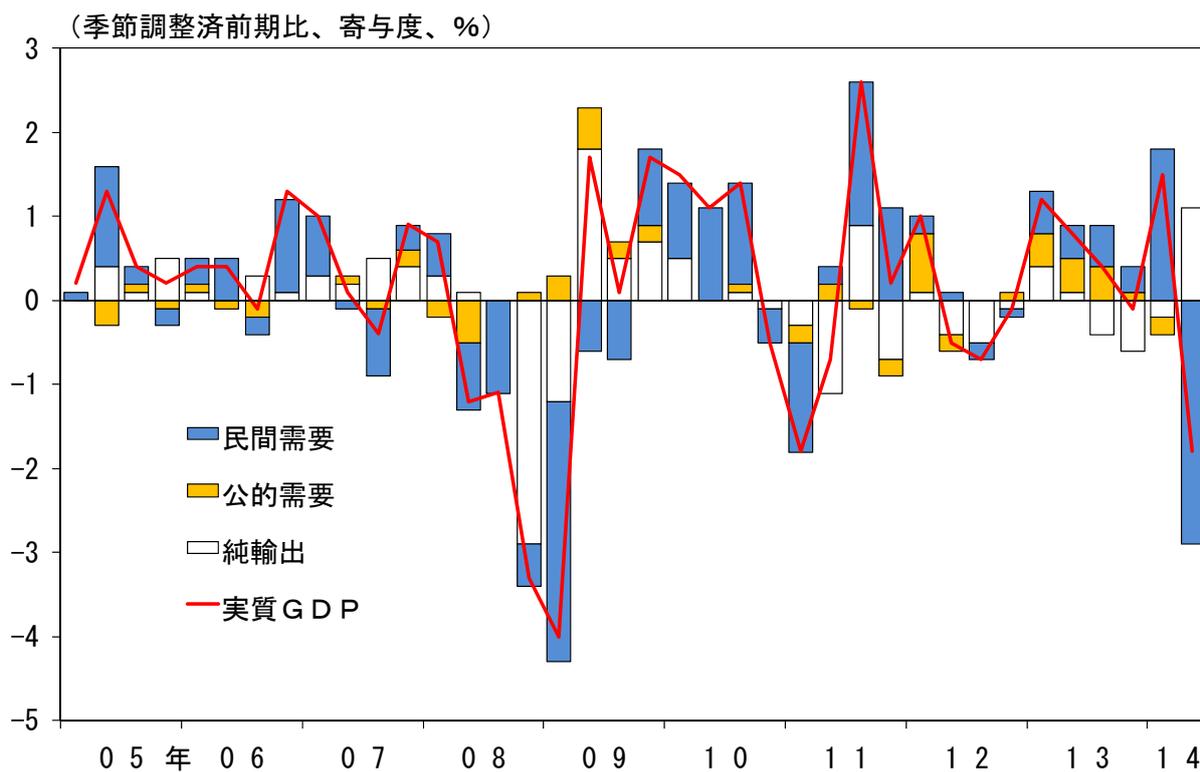
2014年9月16日

日本銀行総裁

黒田 東彦

図表 1

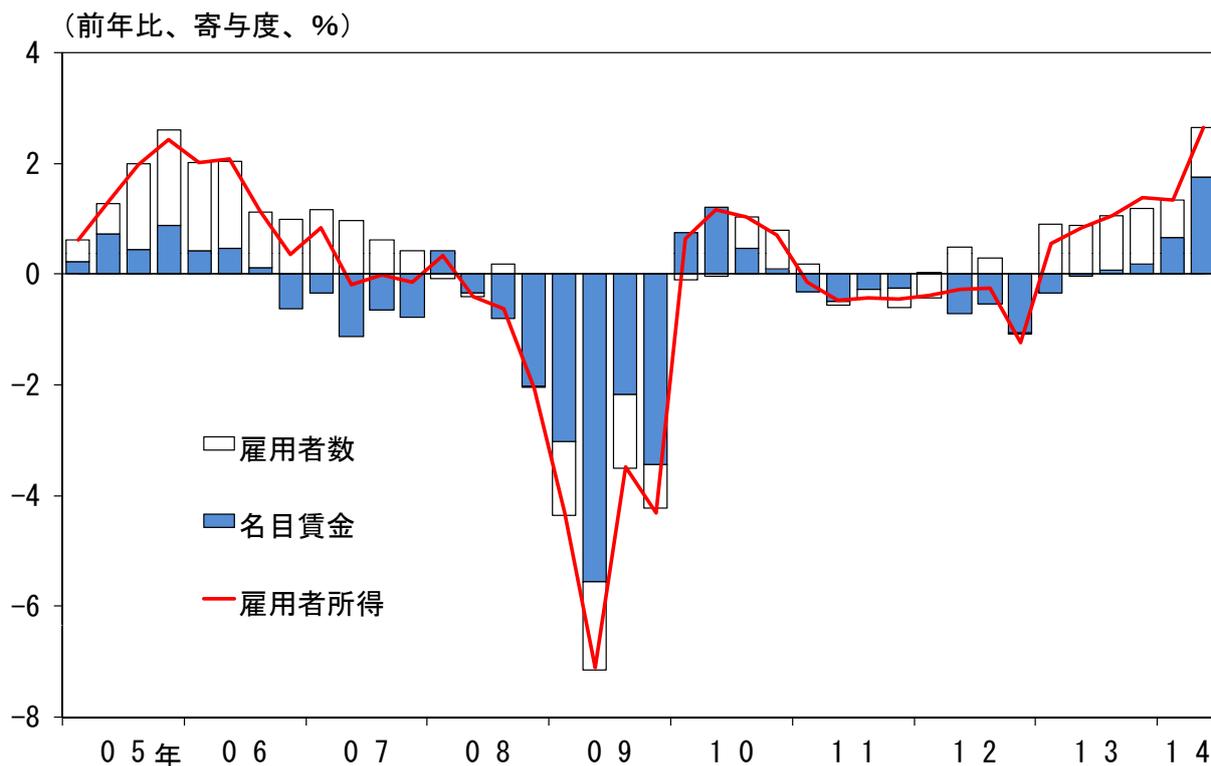
実質GDP



(資料) 内閣府

図表 2

雇用者所得



(注) 1. 第1四半期：3～5月、第2：6～8月、第3：9～11月、第4：12～2月。2014/2Qは6～7月の前年同期比。

2. 雇用者所得＝雇用者数（労働力調査）×名目賃金（毎月勤労統計）

(資料) 厚生労働省、総務省

図表 3

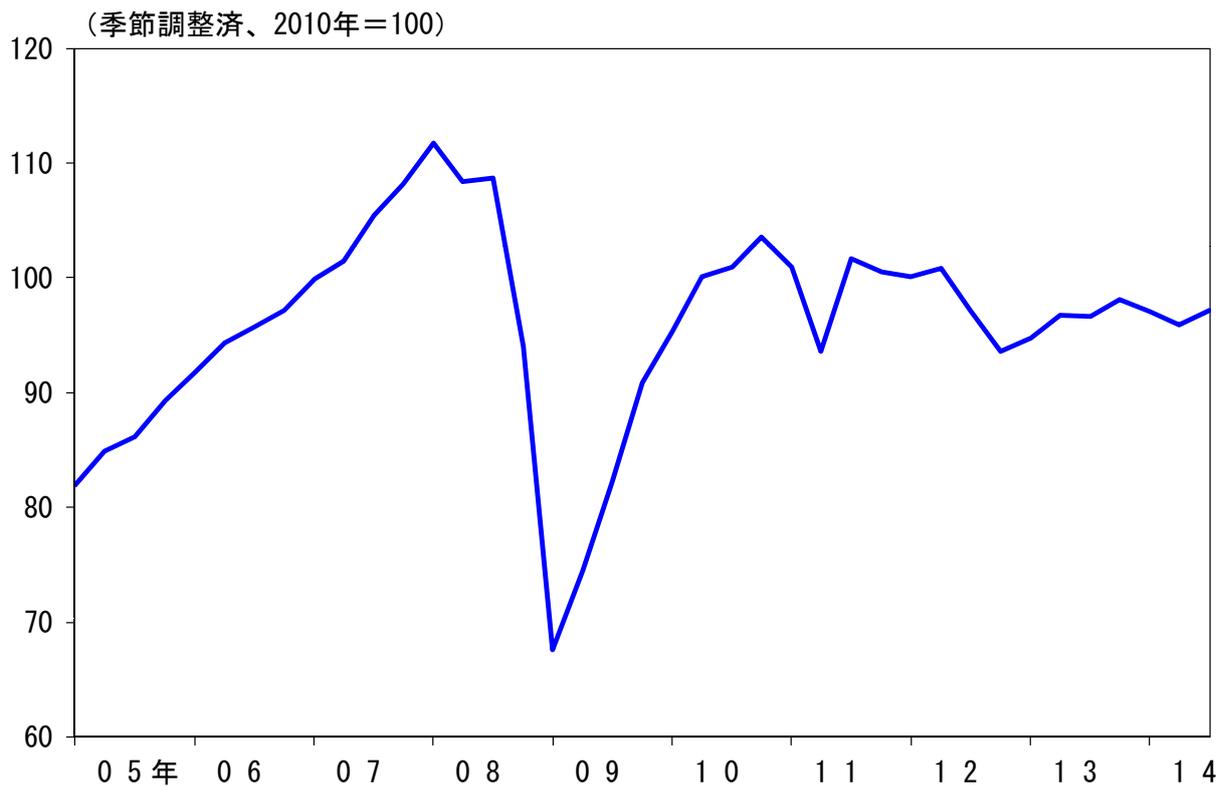
設備投資を巡る環境

「更新投資」ニーズの高まり

「省力化投資」に有利な環境

「拠点整備のための投資」の動き

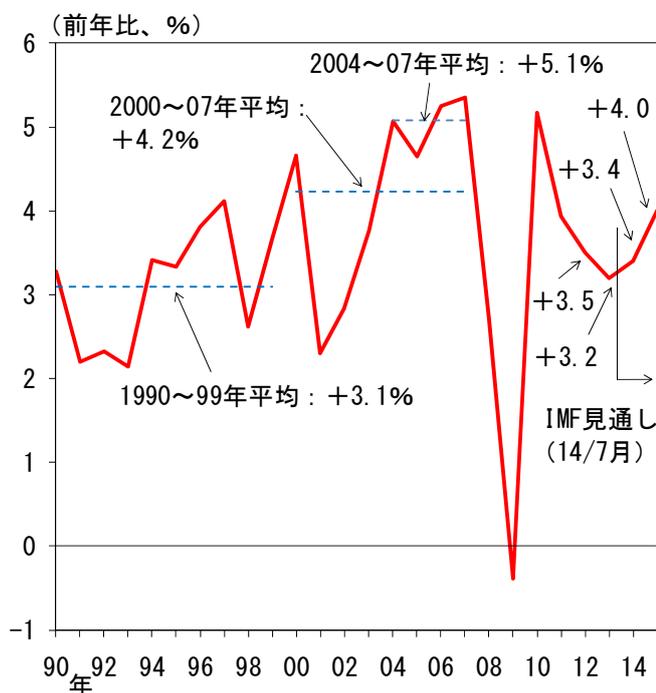
実質輸出



(注) 2014/3Qは、7月の値。
 (資料) 財務省、日本銀行

世界経済見通し

GDP成長率の推移



(資料) IMF

主要国成長率見通し

(前年比、%)

	2012年	2013年	2014年 [見通し]	2015年 [見通し]
世界	3.5	3.2	3.4 (-0.3)	4.0 (0.0)
先進国	1.4	1.3	1.8 (-0.4)	2.4 (0.1)
米国	2.8	1.9	1.7 (-1.1)	3.0 (0.1)
ユーロエリア	-0.7	-0.4	1.1 (0.0)	1.5 (0.1)
日本	1.4	1.5	1.6 (0.3)	1.1 (0.1)
新興国・途上国	5.1	4.7	4.6 (-0.2)	5.2 (-0.1)
アジア	6.7	6.6	6.4 (-0.2)	6.7 (-0.1)
中国	7.7	7.7	7.4 (-0.2)	7.1 (-0.2)
ASEAN	6.2	5.2	4.6 (-0.4)	5.6 (0.2)
ラテンアメリカ	2.9	2.6	2.0 (-0.5)	2.6 (-0.3)

(注) () は、4月時点における見通しからの修正幅。

消費者物価



(注) 2014/4月以降は、消費税率引き上げの直接的な影響を調整したベース。
 (資料) 総務省